

# 磐田市

## 自治会連合会だより

回 覧

VOL.3

平成18年7月1日発行

発行：磐田市自治会連合会

編集：磐田市自治会連合会総務部会

連絡先

磐田市自治会連合会事務局

☎(0538) 37-4811

〈市自治振興課〉

新市二年目を迎えて

住みよい磐田市を目指して

「まちづくり」も試行から実践に向かつて進みはじめました。

市においては、合併効果を高めるために、昨年度、行財政改革大綱がつけられました。今後、それらを実践に移すこととなります。

本来に必要な行政サービスについてはきちんと行政に要望しながら、自治会連合会としても、行財政改革の内容を理解し、そ



地域みんなの力で地域がよくなっています

の効果を共に高めていくために、自らできることを実践する必要があります。

地域をよくするために、一人ひとりが地域の課題を認識し、その解決のために、自分たちに何ができるのかを一丸となって考え取り組んでいくことが求められています。

今後とも、行政と協働してまちづくりをすすめていきます。



▶身近な地域づくりが協働の第1歩です

今年度の活動方針を決定

平成18年度の総会が4月15日、なぎの木会館にて開催され、昨年度決算および事業報告が承認され、ついで今年度の事業計画および予算が承認されました。



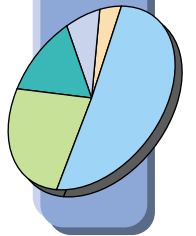
自治会連合会総会

5支部の総会および自治会長研修会も、4月20日の豊田支部を皮切りに開催されました。



豊田支部総会

# 平成17年度連合会収支報告



平成17年度の自治会連合会の収支結果をお知らせします。

平成17年度は、自治会連合会発足初年度として模索しながらの一年でした。

また、犯罪減少を目指して防犯まちづくりに対する事業を重点課題として取り組みました。

## 〈平成17年度連合会収支報告〉

### 収入

費目	予算額	収入額	備考
会費	1,570,000	1,570,000	@5千円×314人
交付金	10,000,000	10,047,600	市 9,000千円 日赤磐田市地区 1,047千円
負担金	779,000	651,000	
雑収入	1,000	27,392	県負担出張旅費等
合計	12,350,000	12,295,992	

### 支出

費目	予算額	支出額	備考
会議費	1,000,000	607,169	会議資料印刷費等
事務費	2,850,000	2,677,318	役員手当、郵便料等
支部助成費	4,605,000	4,605,000	5支部助成費
先進地視察費	1,564,000	963,324	
事業部活動費	2,200,000	2,181,870	防犯パトロール用品購入経費 広報紙発行経費等
負担金	70,000	84,000	県自治会連合会負担金等
予備費	61,000	0	
合計	12,350,000	11,118,681	

#### 【収入】

当初予算額に対し、交付金の増および研修負担金の減により、5万4千円の減でした。

#### 【支出】

当初予算額に対し、会議費および先進地視察費の減により、123万円の減でした。

# 平成18年度事業計画および予算

#### 【18年度事業・予算の特色】

総務部では、今後の自治会運営の参考となるように全自治会を対象としたアンケート調査を実施します。

環境部では、「環境美化」住民安全部では、「防犯まちづくり」の啓発事業に重点を置いて、ポスターコンクールやキャンペーンなどを実施します。

「防犯まちづくり」については、引き続き、連合会の重点事業として取り組みます。

もちろん、防災、交通安全、地域福祉、外国人との共生などと市と協働して、住みよいまちづくりを行っていきます。

#### 【専門部主要事業】

##### 環境部

環境美化統一行動  
環境美化ポスターコンクール  
環境美化キャンペーン



##### 住民安全部

防犯まちづくり  
防犯委員研修会の開催  
防犯パトロール強化週間設定  
防犯ポスターコンクール  
安全防火フェア

##### 総務部

連合会だよりの発行  
自治会アンケート調査実施  
自治会長研修会の開催



## 〈平成18年度連合会予算〉

### 収入

費目	予算額
会費	1,610,000
交付金	10,000,000
負担金	697,000
前年度繰越金	1,177,311
雑収入	689
合計	13,485,000

### 支出

費目	予算額
会議費	860,000
事務費	3,100,000
支部助成費	4,605,000
先進地視察費	1,610,000
事業部活動費	2,900,000
負担金	110,000
予備費	300,000
合計	13,485,000



### 始めよう防犯まちづくり

#### 防犯委員研修会を開催

昨年度「住民安全部」を設置し、自主防犯活動の実施と安全で安心して暮らせるまちづくりの実現を目指してきました。

今年度、それらを実践に移すため、各自治会から防犯委員を選出し、防犯まちづくりの方向性と防犯委員の役割を明確化するため、各支部ごとに研修会を開催しました。

防犯委員は地域の防犯リーダーとして地域の危険箇所や犯罪状況を把握し、防犯パトロールや見守り活動・啓蒙活動を推進します。また、犯罪や不審者情報の提供窓口となり地域の人に情報をお知らせします。防犯委員を中心にできることから始めていきましょう。



防犯委員研修会（竜洋支部）



### 防犯パトロールのポイント!

- 複数で! 徒歩で! 声掛けを!
- できる範囲で! 継続して!
- パトロール後に情報交換を!
- パトロールで得た情報で啓蒙を!

「市内一斉パトロール」  
防犯意識の高揚と防犯パトロールを集中的に実施するため、市内一斉パトロールを実施します。

春の防犯パトロール  
4月20日～24日  
夏の防犯パトロール  
8月6日～10日  
年末の防犯パトロール  
12月6日～10日



地域の人と明るくあいさつ

### みんなで守ろう子どもと家庭

#### 富士見小学校区防犯推進協議会発足

富士見小学校区三自治会（東大久保・元天神町・富士見町）が、6月3日に富士見小学校区防犯推進協議会を立ち上げました。

全国で子どもが被害に遭う事件が発生していることや市内でも不審者情報が続発している現状を受けて同小学校区内の三自治会がより連携を図ることにより地域の子どもたちを地域で守っていくことと発足しました。

「みんなで守ろう子どもと家庭」をスローガンに掲げ、パトロールや啓蒙活動を中心に安全で安心して暮らせる地域の実現を目指し取り組んでいきます。



発足会には各防犯会の代表者が参加しました



左から足立副会長、鈴木会長、大久保副会長

### 推進協議会の五つの柱

- ◆ 区域を面と捉えた活動
- ◆ 各防犯会の体制強化・活動の活発化
- ◆ 地域住民の意識高揚のための啓蒙活動
- ◆ 警察・行政・学校との連携
- ◆ 地域内の情報共有



下校時の見守りをしています

# 住みよいきれいなまちを自分たちで

合併以前より続いてきた、「環境美化の日」。これにちなんで、今年度も、6月4日（日）市内全域で環境美化行動を実施しました。

当日は、自治会をはじめ、各種団体や小・中学校の生徒など約2万3千人が参加し、自分たちの地域は自分たちできれいにしようというごみ拾いや河川の草刈りなどに励みました。

回収されたごみは約16トンにおよびました。捨ただけでなく、ごみを捨てない、捨てさせないように、お互いに啓発しましょう。



たくさんの方が参加してくれました



## 環境美化参加人数

支部	参加人数
磐田	8,273人
福田	1,367人
竜洋	5,185人
豊田	4,488人
豊岡	4,151人

## 収集されたごみ (kg)

可燃物	2,550
缶	1,700
埋め立て	9,560
金物類	2,130

## 市政懇談会を開催します

地域の課題・目標について自治会長及び住民の意見・要望の提案や市政を学ぶ場として、市長をはじめ、行政の幹部職員と直接に懇談を行う市政懇談会を開催いたします。

今年度の開催予定は次のとおりです。

支部	参加人数
磐田	13地区12回
福田	7地区1回
竜洋	3地区1回
豊田	5地区2回
豊岡	3地区3回
合計	31地区19回

原則として中学校校区単位で開催しますが、磐田および豊岡は地区ごと（天竜と於保は合同）に開催。地区や規模により一般の方の自由な参加ができるところばかりではありませんが、日ごろより、地域の課題・目標を皆で認識し、その解決に向かって行政と協働して取り組んでいきましょう。

## 編集後記



編集委員長  
杉山貞明（竜洋中島）



自治会連合会も、全体総会、支部総会、自治会長研修会と順調にこなし、現在、住みよいまちづくりを目指して、各地区ともに地域に密着した実践が進められています。

連合会だよりの編集委員会も2回開催し、日ごろの活動の内容を分析しつつ、紙面づくりに努めました。

今後とも、より住みよいくる磐田の姿を求めつつ、紙面を豊かにしていきたいと思えます。

